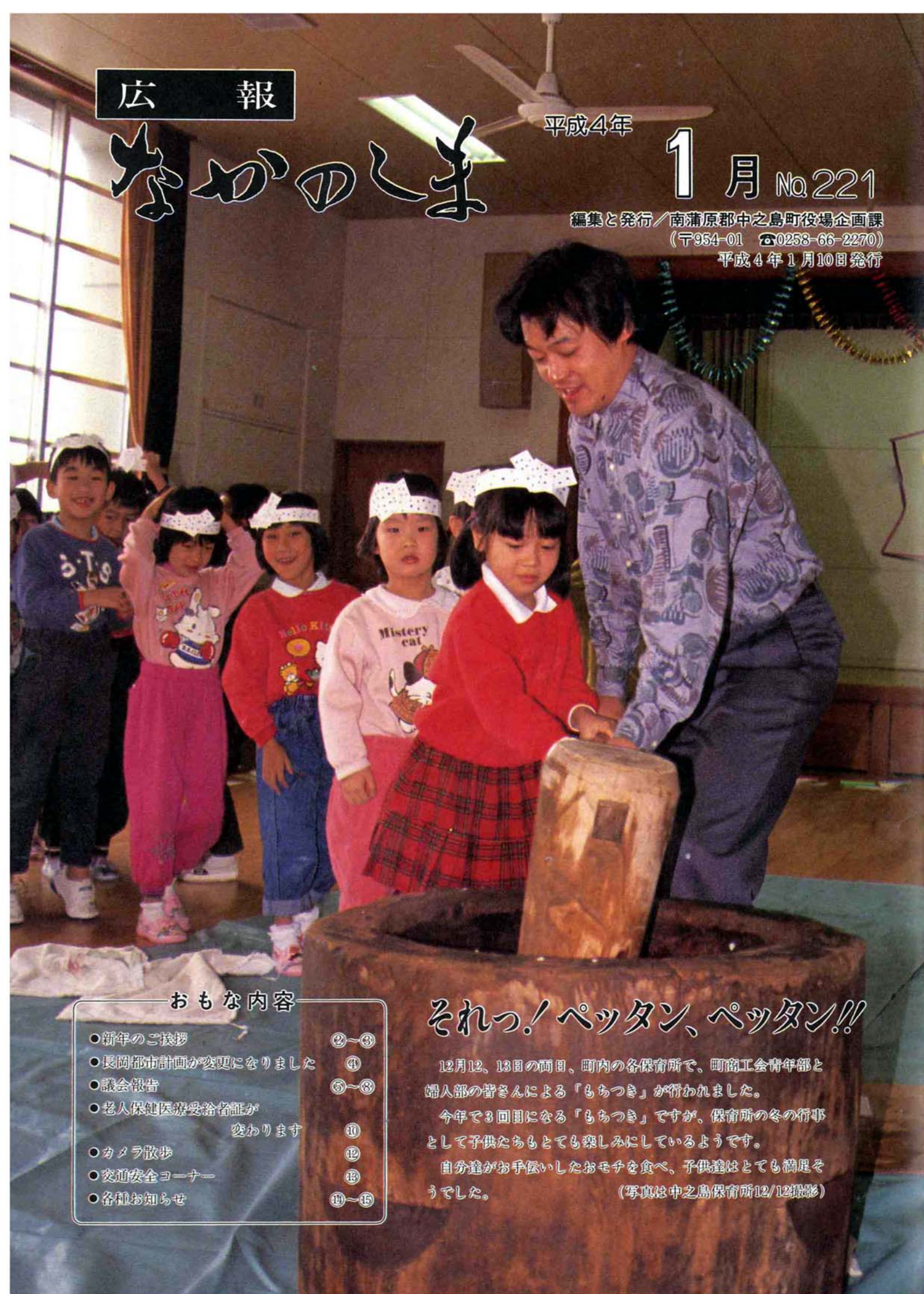


編集と発行／南蒲原郡中之島町役場企画課
(〒954-01 ☎0258-66-2270)
平成4年1月10日発行



おもな内容

- 新年のご挨拶 ②～③
- 長岡都市計画が変更になりました ④
- 議会報告 ⑤～⑧
- 老人保健医療受給者証が
変わります ⑩
- カマラ散歩 ⑫
- 交通安全コーナー ⑬
- 各種お知らせ ⑭～⑮

それっ! ペツタン、ペツタン!!

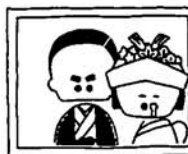
12月12、13日の両日、町内の各保育所で、町商工会青年部と婦人部の皆さんによる「もちつき」が行われました。
今年で3回目になる「もちつき」ですが、保育所の冬の行事として子供たちもとても楽しみにしているようです。
自分達がお手伝いしたおモチを食べ、子供達はとても満足そうでした。
(写真は中之島保育所12/12撮影)

休日在宅 当番医の お知らせ



月/日	内科医 (電話番号)	外科医 (電話番号)
1/12	村上医院 (☎63-4600)	見附南医院 (☎63-4477)
1/15	内島医院 (☎66-2446)	金井医院 (☎62-0116)
1/16	田崎医院 (☎62-1122)	寺師医院 (☎62-0137)
1/19	富田医院 (☎66-2226)	石川医院 (☎66-2140)
1/26	星野(見附)医院 (☎62-0998)	佐々木医院 (☎62-2357)
2/2	山喜医院 (☎62-0646)	見附南医院 (☎63-4477)
2/9	星野(今町)医院 (☎66-2103)	金井医院 (☎62-0116)
2/11	杏仁堂医院 (☎62-0123)	寺師医院 (☎62-0137)
2/16	霜鳥医院 (☎62-0579)	石川医院 (☎66-2140)
2/23	小林医院 (☎62-0562)	佐々木医院 (☎62-2357)
3/1	堀医院 (☎66-2133)	見附南医院 (☎63-4477)

※診療時間は、内科・外科とも午前9時から午後5時までです。



人口の動き

12月末日現在・(前月比)・(前年同月比)	
人口	12,517人(+2) [+94]
男	6,102人(+5) [+37]
女	6,415人(-3) [+57]
世帯数	2,668件(+5) [+50]

今月の納税

- 町県民税第4期
 - 国民年金第10期
- たばこは地元で買しましょう—

- 消防車・救急車の要請は☎119
- 無憂苑斎場の申込みは与板郷消防署
☎0258-72-2572



縁あって商工会青年部、婦人部のみなさんと一緒に保育所のもちつき大会に参加させてもらっている。ただでさえ忙しい師走に二日間も仕事を休むのは、いくら自営業の皆さんとはいえ決して楽なことではないだろう。それでも子供たちの笑顔のために頑張ってくれる彼らを見るに、ほかに「カーブミラー磨き」や「ふりこ」などを歩こうなど毎年行っている。また、農協青年部、婦人部も町を語るうえ

で忘れることはできない。彼らの頑張りによって「産業まつり」がこまめで大きくなったといっても過言ではない。まちの活性化は、行政が机のうえで計画をたてるだけでは実現しない。彼らのようにイキイキとした住民が増えることが活性化へのステップではないだろうか。最後になりましたが、あけましておめでとうございます。本年も広報なかのしまをよろしく願っています。

編

集

後

記

授 換 の 年 新



中之島町長
樋山 桑 男

明けましておめでとございます。平穩の裡に迎えた新春に今年も希望を託してまいりたいと思います。

今年の干支は『壬申』（ジンシン・みずのえ、さる） 壬は農業の基本である水の神のこと、転じて穂ばらむなど『みこもる』の意味を持ち、また申は稲妻の光を象った文字で『のびる』『成長』の意味を持つとされています。いずれにしても豊かさを求めるのにふさわしい年と言いうことができます。

さて昨年は世界各地でさまざまな問題が発生しましたが、こうした中で半世紀に及んだ冷戦構造が崩れ、また二十世紀の偉大な実験と言われた社会主義にもとづく政治・経済機構に行き詰

りの現象が現われてきました。このようにして新しい時代の到来が意識される中で融和と協調を基調とする国際化の波が、好むと否とを問わず国内の諸問題にまで及んできております。しかもますます普及進歩する情報化現象が一層これを増幅しています。

こうした社会の現実や動向を見極めながら、国や県の施策に添いつつ、二十一世紀をめざす町づくりに皆様とともに汗を流してまいりたいと思います。幸いにして、今まで希望してまいりました諸事業がほぼ予定通りに進捗しました新しい年に大きな期待を繋いでいます。今年には是非ともこれを太らせ、実らせてまいりたいと思います。

例えば、統合中学校の建設は四月の開校準備がほぼ整いました。このうえは両中学校の美しい伝統が見事に融合し更に発展するよう、理想に燃えた若人の力を信頼し、その逞しい学風づくりを静かに見守り、支えていくことがわたしたちの務めであると信じます。

また、基幹産業である農業の問題も皆さんの努力と創意によって、構造改

善事業への取組みが進み活性化をめざす諸施策もハード、ソフトの両面とも着々と実績をあげ県のモデルに推されるまでに進んできました。また地域開発の諸プランも関係者の理解と努力で順調に進行しております。特にこうした一連の動きの中で若者や婦人層は勿論、高令者の人々の生きがいづくりの活動などが実に意欲的に盛り上っていることは真に素晴らしいことだと思っております。今後は社会福祉や文化の面でもより一層の前進が期待されます。

今年、才三次総合計画前期の最終年度であります。同時に後期計画策定の重要な年でもあります。文字通り二十一世紀を目前にして、子や孫達に希望と誇りを与える町づくりに今年もがんばってまいりましょう。

積みしております。

町議会は、より豊かな住みよい町づくりを目指して一層研鑽を重ね、町民皆様の負託に答えるよう努力して参る所存であります。

本年も町議会に対し、限らないご支援とご協力をお願い申し上げます。町民皆様の、ご多幸ご活躍を祈念申し上げます。

し上げて新年のご挨拶といたします。

グアイ・ラウンドで米の市場解放が強く迫られています。

町議会といたしましては、本町農業に重大な影響をもつ農産物の自由化に反対し、米の市場解放阻止の運動を進めているところであります。

一方、国内的にも産地間競争が激化の様相を呈しています。

これらに対応すべく実施計画がなされている湛水防除・広域営農団地構想による広域農道・農業施設の建設及び大規模圃場整備等農業関連諸事業の早期完成に向けて、皆様のご理解とご協力を頂き努力して参る所存でございます。

本年四月に開校予定の統合中学校も開校準備を残すのみとなりました。近代施設による教育効果が期待される所存であります。

また、昨年完成いたしました地域福祉センターを拠点に福祉の向上・充実に進めることはもちろんであります。商工業の発展を目指し流通団地・住宅団地の造成事業、公共下水道事業、中学校跡地の利用計画等懸案の事業が山



中之島町議会議員
田口 正 治

町民の皆様、明けましておめでとございます。日頃から町議会に対して暖かいご理解と絶大なご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

お陰をもちまして、昨年も着実に町政発展の基盤を固めて参りましたが、ここに新年を迎え本町の一段の躍進を期して清新の気がみなぎるものを感じます。

ご承知の通り現在の社会経済情勢は二十一世紀を目前にし、国際・情報・高齢化が急速に進行しつつあります。特に本町の基幹産業である農業は、今、国際化の潮流の中で昨年自由化された牛肉・オレンジに続きカットワル

長岡都市計画が 変更されました

—平成三年十二月十九日変更決定—

県では長岡都市計画の市街化区域及び市街化調整区域の変更について作業を進めてきました

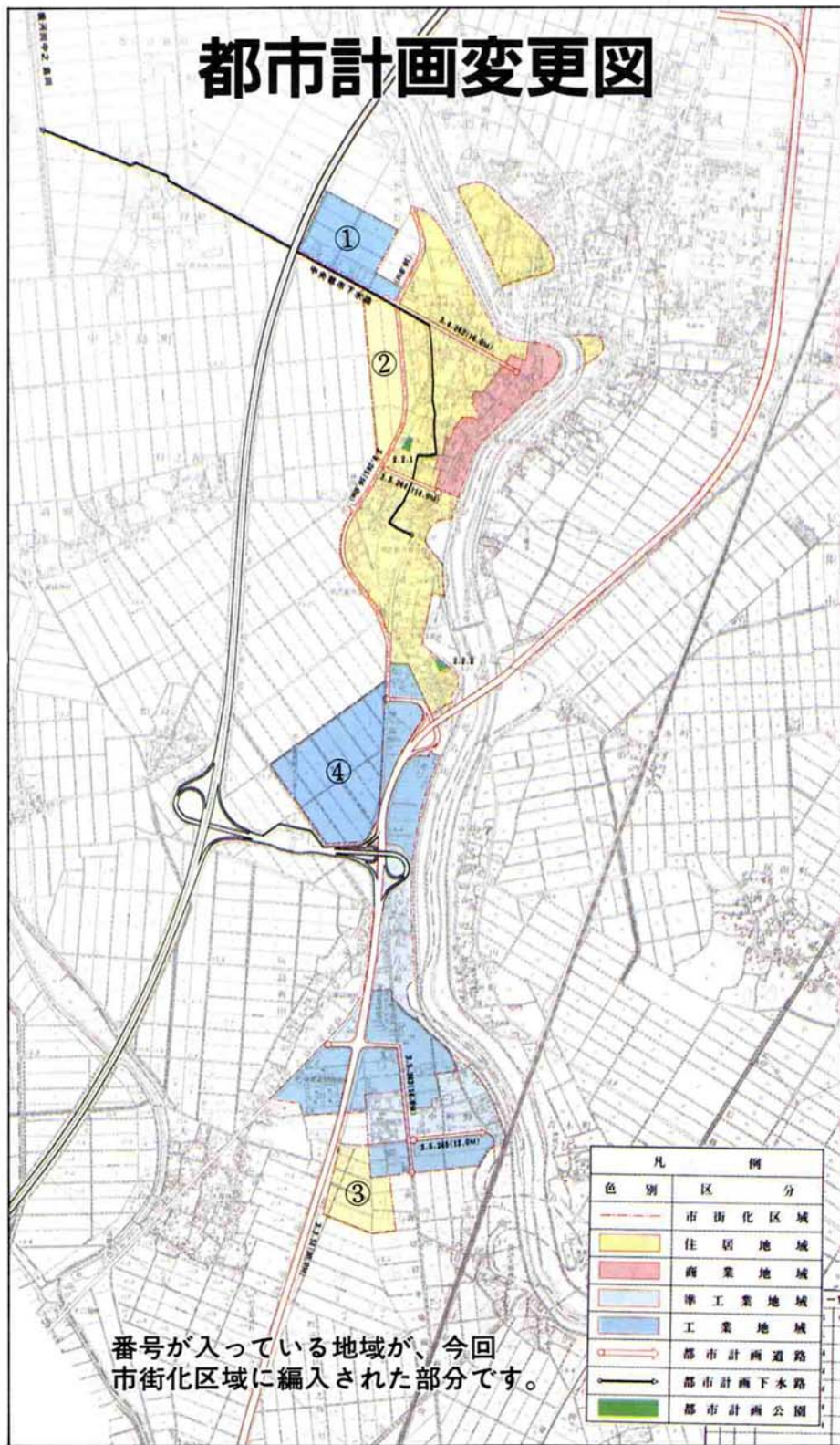
が、去る十二月十九日付で変更決定されました。また、この変更と併せて市街

化区域内の計画的な土地利用を図るため用途区域の変更（明決定）も行われましたので、その概要についてお知らせいたします。都市計画の変更については秩序ある都市づくりを図るため、都市計画法により市街化区域（おおむね十年以内に優先的かつ計画的に市街化を図る区域）

と市街化調整区域（市街化を抑制すべき区域）に区分しており、おおむね五年ごとに都市計画区域内の人口及び産業の伸びや交通状況、経済、文化等々の動向調査（都市計画基礎調査という）を実施するなかで、具体的な開発が確実な区域を市街化区域に編入するという考えを基本に見直しが行われました。

当町の市街化区域と市街化調整区域の変更はつきのとおりです。今回の変更は四カ所（約二四ヘクタール）で市街化区域への編入です。今回の変更により今まで約一〇七ヘクタールの市街化区域が約一四一ヘクタールに拡大されました。

都市計画変更図



市街化区域への編入箇所……(図面参照)

番号	地区名	面積	用途地域	容積率/建ぺい率	編入される区域
①	中之島第1	約8.1ha	工業地域	200 / 60	大字中之島字榎原の一部 大字中之島字三並の一部 大字中之島字三並の二の一部 大字中之島字三並の三の一部
②	中之島第2	約5.7ha	住居地域	200 / 60	大字中之島字三並の四の一部 大字中之島字三並の五の一部 大字中之島字三並の六の一部 大字中之島字三並の七の一部
③	上通	約5.4ha	"	200 / 60	大字大曲戸新田字江向の一部 大字大曲戸新田字江向の二の一部 大字大曲戸新田字江向の三の一部 大字大曲戸新田字江向の四の一部
④	流通団地第1	約14.6ha	工業地域	200 / 60	大字中之島字六枚配の一部 大字中之島字六枚配の二の一部 大字中之島字六枚配の三の一部 大字中之島字六枚配の四の一部
計	4ヶ所	約33.8ha			

十二月定例町議会から

一般会計補正予算ほか 十二議案を可決

十二月定例町議会は、十二月十七日から四日間の会期で開催され、二十日に閉会しました。今回の定例会には、町政に対する一般質問のほか、条例改正、補正予算など町長提出議案十五件と議会発議案五件が審議され、いずれも原案どおり可決されました。主な内容は、次のとおりです。

一般質問



本間末司 議員

**公共下水道事業
第一期工事で除外
された地域について**

公共下水道事業の第一期工事のなかで、一つの行政区にもかわらず中之島第一の一部が除外されているが、このことについてどのようにお考えかお伺い

【樋山町長】
公共下水道事業の補助制度の関係から、行政区画という単位にとらわれず機械的に区域を設定した結果であり、意識的にはずしたものではありません。指摘された地区は、第一期工事区域に隣接していますので、その方面の汚水幹線に着手した場合、一番はやい段階に着工できるものと思います。また、今後の事業の推進については、下水道審議会の中で検討していきたいと考えています。

**公共下水道事業の
受益者負担と
融資制度について**

【樋山町長】
下水道事業の受益者負担の額はどれくらいになるのか。また、その際の融資制度等があればお聞かせ願いたい。

**文化ホールの座席数の
根拠について**

中之島中学校の跡地利用については、四百席程度のホールを

【樋山町長】
先進地視察や他の市町村の資料等を参考に、見附市や長岡市など広域的な施設の配置状況や町の人口、位置関係等の条件、維持管理等を考慮したなかで判断した結果です。他の市町村の施設と比べて、特に小さいということはないと思います。

**来年度の
予算編成について**

国の税収不足が見込まれるなかで、地方交付税の削減が予想されるが、来年度の町の予算編成についてどのようにお考えかお伺いしたい。
(堀一郎議員からも同旨の質

**河川景観整備と
利用について**

河川の堤防には雑草が生い茂り、害虫の発生源や火災の危険箇所になっている。
町としても積極的に管理者に実態を訴え、景観整備に対応すべきかと思うが、どのようにお考えかお伺いしたい。

問がありました。）

【樋山町長】

現在のところ、国、県の予算編成の動向や地方財政の計画等がはっきり打ち出されていませんで今の段階では、はっきりとした見通しが立たない状況です。

しかし、すでに予算策定の時期にきていますので、経常経費については出来るだけ削減をはかり、投資的経費については国県との関連を考え、必要性、緊急性を考え予算計上するよう指示しています。

地方交付税の削減等の問題については、地方公共団体の固有の財源であるということで全国町村会等を中心に国に対し働きかけを行っているところです。

〔福山町長〕
建設省の直営管理の信濃川については除草等の管理が良く行われています。しかし、県管理の河川については毎年要望をしています。まだまだ不十分といえます。

景観整備については、信濃川においては与板橋から下流の整備については建設省で研究されていると聞いています。また刈谷田川については現在、高水敷等の工事が行われています。今後関係機関と連絡をとりあい、これらの整備、活用等について町の考え方が反映できるようにしていきたいと考えています。

重点道路の整備の進捗状況について

県道見附・与板線の歩道整備、町道中之島・大沼線、および未



着工になっている工業団地北側から統合中学校への通学用道路についての今後の対応についてお伺いしたい。

〔福山町長〕

県道見附・与板線の歩道ですが第一期工区の役場・鶴ヶ曾根間は、県によれば平成六年度完了予定と聞いています。

また、与板線の歩道も本橋部分分は、平成四年度完成予定という事です。次に町道中之島・大沼線ですが、来年度から第二工区に入るとともに、中西橋までをあと一・三年中に終わらせたいと考えています。また、中西橋以北についても今年度は町の単独経費で一部で測量調査を行っています。危険箇所改良や舗装、修理も行っています。未着工の通学用道路ですが、地権者の方々のご理解をいただきましたので、年内中に発注したいと努力しているところです。いずれの路線についても一日も早く完了するよう努力していきたいと思えます。

上水道事業の今後の見通しについて

育所の改築整備を含む地域福祉の充実、まちづくりのためのソフト事業の振興等、第三次総合計画の基本構想を踏まえた中で、豊かなまちづくりを追求する後期基本計画を策定したいと考えています。



池田幸夫 議員

統合中学校への通学路について

統合中学校への通学路として八路線が計画されているが、整備の進捗状況についてお伺いしたい。また、流通団地計画のなかを通学路については、どのような方法を考えられているのかお伺いしたい。

〔福山町長〕

通学路については、ご指摘の流通団地内の路線を除いて、概ね予定どおり進んでいます。先般、流通団地造成についての地権者の皆さんから同意をいただきましたので、早々に道路

上水道の給水管の老朽化が進み、抜本的な対策が必要ということですが、現在の実態と今後の見通しについてお伺いしたい。

〔福山町長〕

当町における水道本管九万八千メートルのうち三十二パーセントの三万八千メートルが耐用年数を過ぎた石綿管であり、非常に破損事故が多くなっています。

平成元年度より見附市水道審議会がもたれており現在、特に弱い石綿管の多い地区の取り替えと、信条地区の水圧を上げるための計画を検討中です。いずれにしても多額の費用がかかりますので、審議会をとおし見附市に対し鋭意要望を続けているところです。



久保悌二 議員

中学校の跡地利用について

中学校の跡地利用については、

造成などに着手しなければならぬと考えています。

今後の計画としては、流通団地造成計画のなかで町道として整備をしていく予定です。また現在通学路として利用している旧国道八号線については、当分の間手を加える予定はありませんので、これらを利用しながら、必要な措置については臨時的に対応していきたいと考えています。

統合中学校へのスクールバスの運行について

統合中学校への遠距離通学者のスクールバス利用については町民の関心も高く、以前から議会でも質問がでており、先般の町政懇談会においても多くの質問がでています。開校まであと三カ月とせまっていますが、遠距離通学者に対するスクールバスや路線バスの利用について、どのような考えでおられるのかお伺いしたい。

〔福山町長〕

通学方法の問題は学校運営に係る問題であり、言うならば教育活動であると考えています。

先の跡地利用懇談会のなかで原案を提示されたわけだが、この計画の推進には多額の費用がかかると思われる。今後の計画と財源対策についてどのようにお考えかお伺いしたい。

〔福山町長〕

当町のように財政力の弱い町村は、大きな事業を行う場合、基金を積み立てて行うことが多いわけですが、跡地利用については特別な基金をもっていませんので財政調整基金や起債、補助金等によって対応しなければなりません。

平成九年度完成予定で十七億五千万円程度の計画ですが今後、財源を検討するとともに年次計画をたて事業を進めたいと考えています。

平成四年度については、当面両中学校の体育館を中心に必要な部分を残し、他を整備するという考えです。

補助金、助成金の見直しについて

町には各種の補助金、助成金制度があるが、見直しが必要なものもあるのではないのか。特

これを行行政の立場で制約づけるといことは、教育の独自性を侵す恐れもあるので、教育委員会の答申をまっとうして、それを踏まえながら協議し、進めていきたいと思っております。

現在、教育委員会では鋭意検討しているところですが、学校の運営体制が決まった後、生徒会の意見やPTAの意見等を伺ったうえで最終的な決定をしたということになります。



堀 一郎 議員

地方交付税の減額への対応について

地方交付税の額や率の引き下げをさせないためにも基金の取り崩しを含めた財源の活用、福祉、教育など住民要求に基づく財政需要の拡大が必要かと思うがどうお考えか。特に次の五点についてお伺いしたい。
(一) 国保給付準備基金積立金額は積み立て過ぎであり条例違

に集落開発センターの補助は、戸数が少ない集落は一戸当たりの負担が重くなるようだが、少数集落の活性化のためにも見直しが必要かと思う。町長の考えをお聞かせ願いたい。

〔福山町長〕

町の補助制度については昭和六十二年に行政改革推進委員会を発足させ、その答申に沿うよう努力をしています。集落開発センターも含め、補助制度の見直しは今後の検討課題だと考えています。

第三次総合計画の延期基本計画について

来年は、中之島町第三次総合計画の前期基本計画の最後の年にあたるため平成五年度からの



反ではないのか。

(一) 二カ月間の入院費を老人に見舞金として差し上げる老人入院見舞金制度を設けてはどうか。

(二) 老人性白内障障眼内レンズの移植手術への町独自の助成を願いたい。

(三) 福祉タクシー利用の助成実施について願いたい。

(四) 統合中学校への遠距離通学者へのスクールバスの対応を願いたい。

〔福山町長〕

当町のように財政力の弱い町村では、大きな事業を行う際、多額の資金が必要となるため、普段から基金として準備が必要と考えています。しかし、基金はすべて目的をもって積み立てられているものであり、処分については条例で定められていますのでむやみに取り崩すことはできません。

国保給付準備基金積立金にしても、基金条例の設置の目的からして上限を定めるとい考えはなじまないという回答を関係機関からもらっています。条例違反というのは見解の相違か



と思います。
次に老人入院見舞金制度についてですが、町では社会福祉協議会で歳末慰問として長期入院患者、在宅重度心身障害者、生活保護世帯、一人暮らし老人世帯、母子世帯、施設入居者の方々に対し充分とはいえませんが対応させていただいています。財源は、赤い羽根共同募金の配分金等であり、総額は七十三万一千円となっています。
白内障のレンズ移植手術への助成についても、保険適用の意見書が三月議会で議決されています。

条例関係

■中之島町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について——新しく管理職手当と管理職員特別勤務手当を制定したほか人事院勧告に基づき、給与等を改定したものです。
■中之島町税条例の一部を改正する条例について——平成四年四月一日から固定資産税、町民税の納期前納付にかかる報奨金の交付制度を廃止する

ますので、この方面への運動もしていかなくてはならないと思っ
ています。
福祉タクシーについては、この十二月から身体障害者や療育手帳をお持ちの方は料金の十パーセントが割り引きされることになりました。現在、県内では十九市二十二町村が福祉タクシーの助成制度を実施していますが、今後の動向を見たなかで検討していきたいと考えています。
スクールバスについては、先ほど答弁したとおりです。

補正予算

■平成三年度中之島町一般会計補正予算——補正額は一億二千二百八十八万三千円を追加して、総額を四十九億五千七百七十一万七千円としました。主な補正内容は次のとおりです。
▼総務費
●土地開発基金繰出金 五千三百二十五万三千円
●減債基金積立金 二千三百八十六万三千円
▼農林水産業費
●新潟県農林水産業総合振興事業費補助金 七百三十九万五千円
●大沼生産組合穀乾燥調整施設等建設費補助金 八百八十一万円
▼土木費
●中之島大沼線外二線工事請

関する条例の一部を改正する条例について
■中之島町重度心身障害者医療費助成に関する条例について
——いずれも老人保健法の一部改正に伴い一部負担金の額が変更になるものです。

負費(臨交事業) 二千二百九十五万円の減
▼教育費
●中之島中央小学校体育館証明設備修繕工事請負費 六百九十七万三千円
●自転車小屋工事請負費 五百八十四万七千円の減
■平成三年度中之島町公共下水道特別会計——補正額は百八十六万三千円を減額し、二億一千五百六十九万三千円としました。

十二万六千円で取得したものです。
■義務教育費国庫負担制度の現行制度の堅持に関する意見書の提出について
■私学助成の抜本的増強を求める意見書の提出について
■新潟水保病問題に関する意見書の提出について
■政府が日朝交渉における四つの原則を厳守することを求める意見書の提出について
■議会運営委員会の委員の選任について——議会運営委員として池田正議員、小林光栄議員、今泉実議員、西沢登美治議員、松井弘議員、韭沢文一議員が選任されました。

その他

■新潟県町村人事事務組合規約の変更について
■新潟県町村退職手当組合規約の変更について
——いずれも加入団体の名称変更等によるものです。
■財産取得について——町公共下水道事業終末処理場用地二万五千四百三十一・七七平方メートルを一億二千四百六

請願(採択のみ)

■義務教育費国庫負担制度の維持に関する請願
■中之島町公民館西所分館新築ならびに屋外スポーツ広場等の整備に関する請願

町内二農業団体が 知事賞などを受賞

十一月二十八日、新潟市で行われた農業・農村活性化推進研修会の席上において、「中之島町肉牛生産組合」が新潟県優良農業経営等知事賞を、「大沼新田営農集団」が新潟県農地流動化等促進構造政策推進会議会長賞をそれぞれ受賞しました。
これは、優れた農業経営、集団活動、地域づくり及び農地流動化促進活動を実践している個人や団体を表彰し、その活動成

果を研修することで、農業・農村の活性化の推進のもとにしていくことを目的に行われたものです。
また、当日はこの二団体が表彰されたほか「中之島つくろう塾」の事例発表がおこなわれるなど、県内における中之島の農業への取り組みが高い評価を受けていました。

安心を支える あなたの110番

昭和二十九年、全国的に統一された110番通報制度も、いまではすっかり警察の代名詞として定着しています。その内容も、ドロボウ、酔っぱらい、けんか、迷子、交通事故など幅広く通報されています。
110番通報制度の最大の目的は、一刻も早く警察活動を開始することにあります。これは、事件が発生した場合、警察官が現場へ到着するまでの時間が短ければ短いほど、犯人検挙率が高くなるからです。すばやい110番通報により、事件を早期に解決し、また、未然に防ぐことができるわけです。
110番通報を受けた警察本部や警察署では、通報された方に対して「どんな事件(事故)が、いつ、どこで起きたのか。犯人はどちらに逃げたのか。」などを、専門の警察官がお聞きしますので、落ち着いて正確にお答えください。
事件・事故のない、安心して暮らす社会を築くため、ご協力をお願いします。

春うらら

警察官「110番警察です、何かありましたか。」
Fさん「大変です、ひき逃げみたいですよ。」
警察官「(スワ!)これは大変だと思いつつ、現場はどこですか。」
Fさん「〇〇川の土手の道路です。」
警察官「逃げた車を見ていますか。」
Fさん「遠くからだったので、はっきりしませんが、ぜんぜん動かないよ、うなので、大ケガをされていると思います。」
直ちに、パトカーが急行し、捜査したところ倒れていたお年寄り、あまりにもポカポカ陽気だったので、昼寝をしていたとのこと。ある春の日のできごとでした……

故佐々木静男さん(元中之島村長)に 従六位勲五等瑞宝章



今年九月二十一日、七十四歳で逝去された元中之島村長の佐

々木静男さん(中野西)に、このたび地方自治功労者として従六位勲五等瑞宝章が贈られ、去る十一月三十日、樋山町長からご遺族に手渡されました。
佐々木静男さんは、昭和二十五年から三十二年までの七年間助役として活躍された後、昭和三十三年から四十四年まで三期十二年間にわたり中之島村長と

して村の発展に尽力されました。特に村長在任中の昭和三十六年と三十九年には刈谷田川の氾濫、同じく三十九年には新潟地震といずれも大きな被害を受けましたが、常に住民の先頭に立ち、人心の安定と災害復旧に大きく貢献されました。
また、昭和五十年から十五年十一月にわたり町監査委員として活躍いただきました。
故人の叙勲をお祝いするとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。



二月一日から老人保健 医療受給者証が変わります

— 一月末までに交換手続きを —

●期間
一月二十五日～一月三十一日

●持参するもの
・現在使用している医療受給者証
・保険証
・認印

●問い合わせ先
・役場保健衛生課

老人保健適用者の皆さん、二月一日から医療受給者証が新しくなります。

今回、医療受給者証の切替え、更新の対象者は、大正六年一月二日から大正七年一月一日までに生まれた(七十五歳)方です。

新しい医療受給者証は一月二十五日から一月三十一日までに、現在使用している医療受給者証と交換の上お渡しします。期限までに保健衛生課で手続きを済ませて下さい。(期限切れの医療受給者証では、病院等の窓口でトラブルの原因となることがありますので、期限までに手続きを済ませて下さい。)



医療一部負担金の改定について

法律の改正により、七十歳以上の老人と県単四医療(乳児・県老・県障・県親)の受給者が医療機関で受診した際に窓口で支払う一部負担金が、次のように段階的に変わります。

●改定内容

改定年	現行	平成4年1月から	平成5年4月から	平成7年4月から
外来受診(1ヵ月)	800円	900円	1,000円	消費者物価指数にスライドして変動
入院(1日)	400円	600円	700円	消費者物価指数にスライドして変動

償却資産の申告は 一月二十四日までに

◆初めて申告される方
平成四年一月一日現在で、町内に「償却資産」を所有されている方は、法定申告期限は一月三十一日ですが、事務処理の都合上一月二十四日までに役場税務課まで申告をお願いします。

◆これまで申告されていた方
平成三年一月二日から平成四年一月一日までの間に購入や処分など増減があった資産を申告してください。

※償却資産：工場や商店を営んでいる会社や個人が、その事業のために用いる機械や器具、備品などを用います。また、償却済の資産でも事業に用いられる状態のものは申告の対象になります。

児童手当制度が 改正されました

児童手当制度が改正され、平成四年一月から実施されています。新制度では、支給期間が小学校入学前から三歳未満に変更になり、平成四年一月から段階的に支給期間を改定し、平成四年一月から三歳未満となるよう経過措置が実施されます。

新しい制度で児童手当が受給出来る方で、まだ手続きのされていない方は「児童手当認定請求書」を役場住民福祉課に提出してください。

●改正内容

	改正前	改正後
支給対象	第2子以降	第1子以降
支給期間	小学校入学前	3歳未満
支給金額		
第1子	-	5,000円(月額)
第2子	2,500円(月額)	5,000円(月額)
第3子以降	5,000円(月額)	10,000円(月額)

・現在、第2子からとなっている支給対象を、第1子(平成3年1月2日以降に生まれた児童)に拡大。
・現在、小学校入学前となっている支給期間は3歳未満に。
・第1子・2子は5,000円、第3子以降は10,000円にアップ。

町税の前納報奨金制度の 廃止について

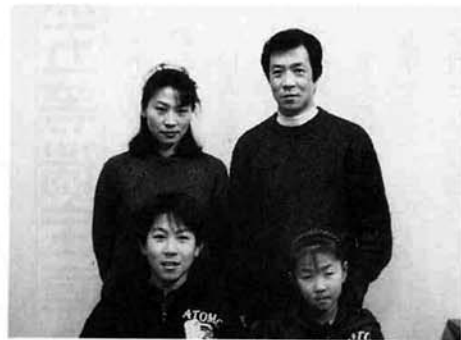
中之島町では、平成四年四月一日から固定資産税、町民税の納期前納付にかかる報奨金の交付制度を廃止することになりました。

町税の納入については、納税者の皆さんからの理解により、自主納入から口座振替により納入される方が年々増えています。

また現在、前納報奨金の交付制度を実施している町村は、郡内では本町だけという状況から廃止することになりました。

なお、納期前納付制度(前納制度)は従来どおり取り扱いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

中之島町スポーツ大賞に—石橋さんファミリー—



中之島町体育協会では、家族ぐるみのスポーツ活動の普及を図るため、グラウンドゴルフ、早朝マラソン、ウォークラリー、ソフトバレーボールの四種目中三種目以上に参加されたファミリーに「スポーツファミリー賞」その中の最高得点チームに「なかのしままちスポーツ大賞」を贈ることになっています。その結果、今年の「スポーツファミリー賞」及び「なかのしままちスポーツ大賞」は次の家族に決定しました。(敬称略)

◎「スポーツファミリー賞」
・石橋亮介ファミリー
・国島尚之ファミリー
・吉田武夫ファミリー
・大竹一ファミリー

◎「なかのしままちスポーツ大賞」
・石橋亮介ファミリー

今年申年



平成四年は申年です。サルは、桃太郎やサルカニ合戦にも登場する、おなじみの動物です。ひとくちにサルといっても、体重や種類など、実にさまざまです。ゴリラなどは大きいものでは、体重約二百キロ以上もあります。一方、マダガスカルにいるミミゲコビトキツネザルは、体重四十五グラムほどです。また、大きなシツポをもち、木の上で生活する原猿(下等霊長類)のなかには、一見リスに似たものも

日本

に生息しているのは、ニホンザルです。顔とおしりの赤い、おなじみのサルです。ニホンザルの南限は鹿児島県の屋久島、北限は青森県の北端の下半島です。沖縄と北海道にはいません。

ニホンザルは、昔から日本人に親しまれてきました。昔

ところで

最近、野生ザルを見る機会が多くなりました。観光用に餌づけしたサルが人前に現れたり、開発で山のエサがなくなったために里に出て、ドライバーにエサをねだったりということが、多くなってきているようです。サルを間近に見られるのは楽しいのですが、やはり野生動物と人間は、適当な距離を置いて共存するのが自然ではないでしょうか。サル年を機に、こんなことも考えてみませんか。



れんこん料理のノウハウを伝授

— 中之島町農村婦人グループ協議会 —

11月27日、農村環境政善センターにおいて中之島町農村婦人グループと南魚沼農家のくらしを考える会との交流会が行われました。これは、町の農村婦人グループが7月からおこなっている「とれたて夕市・ユートピアマーケット」について研修したいと南魚沼郡の生活改善グループの皆さんが当町を訪れたものです。

さすがに皆さん主婦とあってか、単に夕市の話だけにおわらず、れんこん料理や日頃の料理のノウハウを教えあうなどなごやかに交流が行われました。



焼きあがりを楽しみます

— 高齢者の生きがい教室 —

12月12日、サンパルコなかのしまにおいて陶芸用の窯の火入れ式が行われました。

町と町社会福祉協議会では、高齢者の生きがいと健康づくり事業として、高齢者の生きがい教室を行っていますが、このたび火入れ式を行った陶芸教室もこの事業の一環として行われているものです。

現在、陶芸教室の受講者は25名。みなさん、この教室をととても楽しみにして、制作に励んでおられます。さて、どんな仕上がりになったでしょうか。



伝統工芸は難しい

— 中之島中央小5年生 —

12月6日、中之島中央小学校の5年生が、(株)トーア仏壇(五百刈)を見学に訪れました。

これは、社会科の授業の一環として行われているもので、日本の伝統工芸を学ぶことにより日本の工業の一面を知ってもらうことを目的としたものです。

当日は、トーア仏壇さんのはからいにより体験コーナーが用意され、実際に蒔絵を書いたり金箔を貼ったりと、直に伝統工芸の一端を体験することができ、子供たちもその難しさを肌で感じていたようでした。



うちの子いちばん上手かな?

— 保育所お遊戯会 —

12月は、町内の保育所では「お遊戯会」のシーズン。どこの保育所も、この日を心まちにしていた父兄の皆さんが大勢集まります。

大勢の父兄や、カメラ、ビデオを前にしてさすがに子どもたちも緊張の様子。

なかには上がってしまって、間違えるシーンも見受けられましたが、それでもみんな一生懸命に練習した成果を発揮し、集まった皆さんから大きな拍手を受けていました。



生涯学習情報コーナー⑭ 生涯学習 『真つ只中』シリーズ①

今月号より、生涯学習『真つ只中』にいらつしやる方々をご紹介します。

生涯学習の具体的な内容はスポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、等々様々なものが考えられるが、一言でいうなら『自分自身のためになるもの』ということができると思います。それでは、「生涯学習『真つ只中』シリーズ①」をご覧ください。

「バレーボールを通して、実感すること」
鈴木 朱美(押切思川)
昨年就職してから、週1回位ですがバレーボール(練習)をしています。

最初は職場の先輩に誘われてなんとなくやっていたのですが、今は違います。ストレス解消や健康のためにということもありますが、練習を通して、いろいろな人(年齢の違う人や職場、生活環境の違う人:等々)と接する機会が増えました。そして、



同年齢の人達の中にいるのとは違う刺激を受けているような気がします。そのことによって、今までは得ることのできなかつた知識や情報を得ることができるようになりました。また、自分自身についても新しく発見することがありました。そんな中で、バレーボールも上達して、人間的にも成長できれば最高だという感じですが、今のところはバレーボールを通してだけではなく、これからはそれ以外の全く違う分野でもいろいろな人達の中に入って、ままれながらも自分の実になる新しいことに出会えたらいいなと思います。

交通安全 コーナー

交通安全は 家族の会話から

わが国の自動車保有台数は、平成二年十二月末現在で約六千六十五万台に達しています。およそ国民一人に一人が車をもっていることになりました。

車社会といわれるように、これだけ多くの車によって、私たちの生活が便利に、そして快適なものになっていっています。

しかし、その反面、一瞬のうちに幸福な生活を奪い去ってしまう交通事故は、毎日起きています。

平成二年は、交通事故で七十九万二千九百五十五人の方が負傷し、一万一千二百二十七人の方が死亡しました。これは、約四十秒

に一人の方が死亡したことになります。

いつ、どんなかたちで、わが身にふりかかってくるかもしれないのが交通事故です。家族や親類が集まるこの季節に、どうすれば交通事故を防ぐことができるのか、みんなで話し合ってみましょう。

違う立場から話し合おう

家族の中には、子供から大人までさまざまな年齢層の人たちがいます。それは、歩行者、自転車に乗る人、バイクや自動車を運転する人など、交通安全を考えるうえで、違う立場の人たちの集まりでもあります。

そこで、お父さんやお母さんが中心となって、交通安全について話し合う時間をつくってみてはいかがでしょうか。

日頃、交通安全についてどんなことに気をつけているか。どうすれば事故を防ぐことができるのか。それぞれの違う立場から話し合ってみてください。



日頃の行動をチェックしよう

いままでの「ヒヤッ」とした体験や、日頃の反省なども含め、お互いに交通安全のチェックをしてみよう。それは、交通安全についての意識を高め、交通ルールやマナーを身につけることになります。

家庭での何気ない会話の中に、いままでも気がつかなかったことや、新しい発見があり、それが今後の家族の交通安全にきつと役立つことでしょう。

こうした交通安全の話し合いは、正月だけでなく、毎日の食事時、家族揃って遊びに出かけたとき、子供と買い物に出かけたときなど、いつでも、どこでも、だれとでもするようにしましょう。

納め忘れのないよう 保険料の前納制度を

国民年金に加入している皆さん、国民年金の保険料を一年分一括して前払い（前納）できる制度があることをご存知でしょうか？

前納の有利な点として、毎月保険料を納めるという手数が省け、なおかつ、納め忘れがなくなるという点。そして前納すると次の表のとおり割引があります。

前納を希望される方は、二月末日までに役場の年金係へお申し出ください。

4月から
国民年金保険料が
1か月9,700円に
変わります

平成4年4月分から1年分4月に前納した場合

納付区分 保険料種別	毎月納付の場合 (A)	前納の場合 (B)	割引額 (A-B)
定額保険料	9,700円×12月 =116,400円	113,590円	2,810円
付加保険料	400円×12月 4,800円	4,680円	120円

就学通知が届かない場合は 教育委員会へ連絡を

今年四月から、新しく小学校へ入学されるお子さんの「就学通知書」を一月十七日付で発送する予定です。

もし、しばらくしても届かない方がありましたら町教育委員会学校教育係（Tel.〇二五八—六六一—三四二）までご連絡ください。



親子スキー教室参加者募集

中之島町公民館では、今年も「親子スキー教室」を開催します。滑れない人でも、希望をされればレッスンを受けられるので、皆さんふるってご参加ください。

- 日時 1月26日(日)
- 会場 スポーツコム浦佐 浦佐国際スキー場
- 募集人員 小学生以上親子40名
- 参加費 大人1人 2,000円
小人(小学生) 1,500円
- 申込受付 1月14日(火)まで
- 申込先 参加費を添えて公民館へ（申込書は公民館にあります。）
- その他 希望者のみ午後よりレッスンを行いますので、申込時に申し出てください。

※定員になりしだい締切らせていただきます。



飼えなくなった犬や猫を 引き取ります。

都合により飼えなくなった犬や猫は、県央動物保護管理センターで引き取っています。

むやみに動物を捨てたりすると野犬化するなど、まわりの人に大きな迷惑をあたえます。

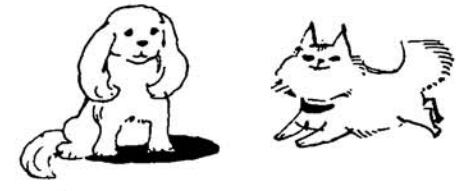
どうしても飼えなくなった場合は役場保健衛生課へご連絡ください。

なお、今後の引き取り予定日は次のとおりです。

○引取り予定日

1月	16日	22日	29日	○引き取り手数料 ・成犬、成猫 1,200円 ・仔犬、仔猫 10匹まで 1,200円 ○返還手数料 4,500円
2月	12日	13日	26日	
3月	11日	12日	25日	

※必ず予定日の前日までに役場保健衛生課に連絡してください。当日連絡されても引き取りができません。



登録手続きは、所有者または使用者にその義務がありますが、手続きが遅れるとその間に車の所在がわからなくなったり、当事者が行方不明になったりして名義変更、廃車等が非常に面倒になったり場合によってはできなくなることもあります。

また、廃車や譲渡したつもりでいても自動車税の納税通知が届いたり、交通事故や犯罪等で思いもよらぬ事態が生じたりすることもありますので、登録手続きは正確に行ってください。

なお、登録手続き等は業者に依頼するケースが多いようですが、あなたの車の自動車検査証が正しい使用(所有)名義になっているか確認してください。自動車検査証及びナンバープレートは、登録手続きを行う場合に必要なものですから、紛失しないように取り扱ってください。

詳しくは、長岡自動車検査登録事務所登録課まで (Tel.0258-22-1131)

NHK学園の 通信教育で勉学を!

NHK学園では、平成4年度の高等学校の生徒と専攻科の学生を募集しています。

▽高等学校 普通科コース(通信教育)
・3年間の学習で高卒資格が取得できます。

・申込受付 2月1日～4月15日

▽高等学校 専科生コース(通信教育)
・希望科目を学習して、単位が取得できます。

・申込受付 2月1日～4月15日

▽高等学校 専攻科(コミュニティスクール) 社会福祉コース

・申込受付 2月1日～4月15日

◇詳しい案内書をご希望のかたは、〒186-01東京都国立市富士見台2-36 NHK学園8E12係にコース名およびあなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号をハガキに記入してご請求ください。案内書は無料です。

県」を新しいイメージ目標に魅力ある県づくりを進めると同時に、優れた地域の特性を内外に伝えていく、イメージアップ推進に取り組んでいます。

この運動の旗印として、新しいシンボルマークを選定するものです。

○応募方法/所定の応募ハガキ(役場の窓口にあります。)または完成ハガキで。またデザインの候補は役場庁舎内に掲示してあります。

○ハガキに、住所、氏名、年齢とシンボルマークとして最もふさわしいと思う番号を1つ記入してください。

○応募期間/平成4年1月6日～31日

○応募先/〒950 新潟市新光町4-1 新潟県企画部企画調整課

○景品/応募者の中から抽選で500名に記念品を贈ります。(発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。)

自動車をお持ちの皆様へ ～あなたの車は あなたのものですか～

最近、自動車の登録手続きの怠り等から、車に関するトラブル、問い合わせ、苦情等が多くなっています。

「環日海交流圏 新潟国際フォーラム'91」 開催のお知らせ

日本海が世界の海とつながっていると同じように、環日本海交流圏も閉鎖的な圏域としてとらえるのではなく、世界とのつながりを追求する必要があります。世界の中で環日本海交流圏の存在意義はなにか、拠点としての新潟の役割はなにかを中国、韓国、ソ連、アメリカ、日本のそれぞれのパネリストが検討します。

○期 日平成4年2月8日

○会場/ホテル新潟(新潟市)

○事務局/新潟県企画調整部企画課 (Tel.025-285-5511 内線2356,2363) 〒940 新潟市新光町4-1

○参加方法/参加希望者は、平成4年1月24日までに往復ハガキに住所、氏名、電話番号、職業を記入のうえ事務局までお送りください。

新潟県シンボルマーク 県民アンケート調査を 実施します

県では今「新日本海フロント・新潟

場所	工事名	工事費	工事者名	完成予定年月日
	第62号農業集落排水路測量設計委託	618万円	㈱あさひ測量設計事務所	4.3.10
	第224号農業集落道路測量設計委託	268万円	㈱県央都市開発	4.3.10
	第101号農業集落道路測量設計委託	299万円	㈱長測	4.3.10
	第75号農業集落道路測量設計委託	216万円	㈱中之島測量設計事務所	4.2.19
	第117号農業集落道路測量設計委託	363万円	㈱旭工務店測量設計事務所	4.3.10
	第75号農業集落道路外3件土質調査作業委託	82万円	㈱村尾技建	4.1.20
	第21号農業集落排水路測量設計委託	303万円	㈱旭工務店測量設計事務所	4.3.14
	第30-1農業集落排水路測量設計委託	309万円	㈱川崎設計	4.3.14
六所	第133号農業集落道路整備第一次工事	644万円	㈱遠藤建設	4.3.24
中之島	中之島町農産物加工所加工処理施設改造工事	338万円	㈱古川組	4.2.10
真野代新田	第47号農道整備第二次工事	407万円	㈱石高組	4.3.11